

令和3年度 第2回 日進市立図書館協議会議事録

日 時	令和3年11月2日(火) 午後1時30分から午後2時50分まで
場 所	図書館1階 視聴覚ホール
委員出席者 (順不同)	(委員長) 有賀 美穂 (副委員長) 足立 祐輔 (委員) 山田 喜和子、佐合 廣利、竹内 照和、宮田 恒治 近藤 洋子、熊澤 順子、坪内 多恵子、赤尾 彰子
委員欠席者	なし
事例報告	高橋 雅樹(南小学校校長) 清野 雅子(梨の木小学校教頭)
事務局	(教育長) 久保田 力 (学習教育部長) 市川 秋広 (学習教育部次長) 與語 隆弘 (図書館長) 宇佐美 香津美 (図書館主幹) 蟹江 砂織 (館長補佐兼管理係長) 加藤 敦 (図書企画係長) 岡田 竜二 (管理係主査) 水谷 大介
傍聴の可否	可
傍聴の有無	有(2名)
次 第	1 あいさつ 2 議題 (1) 日進市子ども読書活動推進計画 具体的施策 進捗状況管理表について (2) 第2次日進市子ども読書活動推進計画(案)について
資 料	(資料1) 第2次日進市子ども読書活動推進計画(案) (資料2) 日進市子ども読書活動推進計画 具体的施策 進捗状況管理表 参考資料「教育のデジタル化と学校図書館」
発言者	内 容
事務局	定刻となりましたので、ただいまより、第2回図書館協議会を開催いたします。 お手元の次第に沿って進めさせていただきますので、よろしくお願いいたします。 始めに教育長よりごあいさつ申し上げます。
教育長	(あいさつ)
事務局	ありがとうございました。教育長は別の公務のため退席させていただきます。 議題に入る前に、この協議会は日進市立図書館規則第19条第2項により過半数の出席がなければ開くことが出来ないと規定されております。 本日は全員出席ですので、会議は成立することを確認しております。 なお、本日は傍聴希望者が2名ありますが傍聴させてよろしいでしょうか。
委 員	(異議なし)

	(傍聴希望者 入室)
事務局	<p>本日は、学校現場での子どもの読書活動推進についてお話をいただくため、愛知県学校図書館研究会にてご活躍の高橋雅樹校長と清野雅子教頭にご出席をお願いいたしましたので、あらかじめご承知くださるようお願いいたします。</p> <p>高橋校長は、令和2年度に愛知県学校図書館研究会の会長として第57回の研究大会開催にご尽力されました。こちらにつきましては、事前配布させていただいたシートに記載がございますので、ご覧いただけたかと存じます。本年度は、副会長として引き続きご活躍です。併せて、尾張教育研究会の学校図書館研究部長・愛日支部の学校図書館教育部長・愛知地区教育研究会の学校図書館教育部長をされておられます。</p> <p>清野教頭は、高橋校長とともに第57回の学校図書館研究大会開催にご尽力されました。本年度、梨の木小学校に赴任されましたが、昨年度までは、豊明市の中学校に勤務されておられましたので、中学生への対応についてお伺いしたいと存じます。それでは、日進市立図書館規則第18条第2項の規定により委員長に議事進行をお願いいたします。</p>
委員長	議題(1)日進市子ども読書活動推進計画 具体的施策 進捗状況管理表について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(資料2)日進市子ども読書活動推進計画 具体的施策 進捗状況管理表の説明
委員長	ただいまの説明、主に図書館での実施状況について説明いただきました。次に学校での取り組み等について高橋校長および清野教頭からお話を伺いたいと思います。まずは、高橋校長、お願いします。
高橋校長	<p>(あいさつ)</p> <p>事前に資料1や資料2を見させていただきました。市立図書館を中心とした読書活動について素晴らしいと感じました。また、その中に掲載されていた様々なアンケート結果から、コロナ禍によるステイホームが読書活動の追い風になっていることや、ギガスクール構想で加速した教育のデジタル化が読書活動に負の影響を及ぼす可能性を感じました。詳細については学校図書館研究会の中でも発表させていただきました参考資料「教育のデジタル化と学校図書館」に記載をさせていただきました。このような考えのもと、子どもたちに読書や図書室の魅力を感じてもらうため、今年度から南小学校では、図書ボランティアを創設しました。これは、生涯学習課が行っている地域学校協働活動事業の一環としての取り組みです。活動は、1 読み聞かせ活動、2 図書館運営サポート活動、3 図書室の壁面の飾りつけ活動の三つを柱としています。コロナ禍で思うように活動できませんでしたが、現在26名の方に所属していただいています。緊急事態宣言解除後の10月から2の活動を開始、11月1日から1の活動も開始しました。1については、3年生の全クラス、4年生の全クラスで読み聞かせを行っていただきました。詳細は、南小学校のホームページ</p>

	<p>ジの校長ブログを見ていただけると載っています。ボランティア活動は、「できる人が、できるときに、できることを、しかも楽しんで行う」ということが最も大切だと考えています。今年度、始まったばかりなので持続的な活動として支援していきたいと考えています。最後に、この会場入り口にパンフレットを置かさせていただきました。これは去年、市民会館で行う予定だった第57回学校図書館研究大会のもので、コロナ禍のため会場開催を諦め、ネット配信での記念公演配信となりました。今年、8月までの約1年で1500余りの再生回数がありました。現在は、今年度の田原市の記念公演の内容に更新となってしまう見ることにはできませんが、このパンフレットの表紙絵の一つが日進中学校の生徒の作品です。一昨年、この作品は、全国コンクールに出ました。その前の年も、日進中学校から全国コンクールに出て、文部科学大臣賞を受賞しました。これらの実績から分かりますとおり、この地区の読書感想画は非常にレベルが高いと言えます。また、日進市の記念公演はネットでは見ることができませんが、私、高橋と清野教頭がDVDにしたものを持っていますので、ご興味がありましたら、ご連絡をいただければ、お貸しすることも可能です。</p>
<p>委員長</p>	<p>ありがとうございました。学校図書館研究会の取り組み、南小学校での取り組みについてお話いただきました。</p> <p>続いて、昨年度まで中学校に勤務されていた清野教頭に中学校現場での読書活動推進について具体的な事例をお話しいただきたいと思います。</p>
<p>清野教頭</p>	<p>(あいさつ)</p> <p>今年度から初めて小学校に勤務しました。今まで、全て中学校でしたので中学校の図書室ばかり見てきて、本当にびっくりしました。それは小学校では、毎日、カウンターの前行列ができています。貸し借りも、子ども達は急いで、図書室に走って行って、本を抱え、返してはすぐに借りている姿をみて、なぜ、びっくりしたかという、中学校では、そんな姿を一度でも見たことが無かったからです。今、勤務している梨の木小学校の図書室が、校舎の真ん中の一階にある、児童が行きやすい場所にあるということも一因ではあると思いますが、前の中学校では校舎の端の高い場所ということで、なかなか全校生徒の足が向かない場所であると感じていました。そこで、勤めていた中学校の学校司書の方と話をしていたところ、やはり、子ども達を呼び込む方法に苦慮していたことを話されていました。新しく入った図書の宣伝を図書室の壁にきれいに貼ってあったりするのですが、実際に来なければ見られないとか、図書室の外に出して宣伝してみませんかなどと話した記憶があります。あと、図書館だよりを毎月発行してまして、図書の宣伝をしたり、委員会を利用して図書館まつりなど開催したり、たくさん借りた人にはグッズをあげたりと、いろいろと宣伝をするのですが、借りにくる子は、限られた一定の子どもだけになっていると認識していました。そういった中で、去年まで豊明市の中学校に在職していましたので、その時のお話ですが、司書さんがある時期、市の図書館から棚いっぱい</p>

	<p>絵本などを借りて、担任の先生がこれを借り、クラスで読み聞かせを行っていました。このように、市の図書館と協力したり、意見交換をしたりしていたのを覚えています。また、三中学の司書が集まって情報交換をしていたこともありましたが、ただ、今の小学校司書のお話を聞くと、他の小学校の状況が分からないため、PRの方法など情報交換ができる場所があるといいと聞いています。</p> <p>また、中学校ではタイムリーな本が欲しいと感じていました。アンケートにもありましたが、読んでいる本は映画とか、ゲーム、漫画を小説にしたものを読んでいるイメージがあります。そのような本を子どもたち同士で貸し借りをしているようでした。</p> <p>ボランティアについても市内で活躍をしている方を紹介いただくなど情報を共有したいと思いました。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>続いて、小学校司書教諭の立場から現場での読書活動推進について具体的な取り組み事例をお話しいします。</p>
委員	<p>現在、2年生の担任をしています。低学年の子どもたちの読書意欲は高く感じています。学年が上がるにつれ、その意欲も低下していき、それをどうにかしたいと思いイベントなどを企画しております。学校図書館補助の職員を中心とした教師側の取り組みと、児童を中心とした図書委員の取り組みを紹介したいと思います。</p> <p>教師の取り組みとしては、館内の飾りつけ、季節の本コーナーの入替を頻繁に行っています。南小で行っているボランティアについても、同じように先月から募集を開始し、今月から活動を始める予定です。また読書感想画についても入選作品等を学校図書室に飾っています。次に図書委員会の中心の活動ですが、年に2回、読書まつりというものを行っています。その時の委員（子ども達）が考えたものですが、読書郵便であるとか、おすすめの本のことを書いて掲示するとか、分類番号別ビンゴを作成して、いろいろな本に親しんでもらうとか、期間中に読んだ本の冊数に応じてプレゼントを行ったり、本のクイズなども行ったりしていましたが、コロナ禍において、図書室自体の入場制限を行ったり、返却された本の消毒を行ったりとしたことで、活動を自粛しており、早く交流が密にできる元の状態に戻ってほしいと思っています。</p>
委員長	<p>ありがとうございます。私も小学校に勤めておりますので、お話をさせていただきます。</p> <p>本校も他の小学校と同じく図書室は大盛況です。図書委員になりたい子どもも多く、なった子は張り切って行っています。また、同じようにおすすめ本の紹介もしています。また、わくわく読みきかせ会というものがありまして、教員も事務員も全員がくじを引いて読み手を決めています。また児童も、担任以外の先生での読み</p>

	<p>聞かせがあることもあり、低学年から高学年まで楽しみにしています。その他にも総合的な学習の授業や生活学習の授業などの調べ学習の際には、市立図書館から30から40冊くらいの図書を借りて活用させていただいています。その他にもいろいろありますが、本が好きな子ども達のために、コロナ禍であっても、なくても、時間があっても、なくても、図書館と上手に付き合っていけるように考えています。事務局の説明からもありましたように、ブックスタートや読み聞かせ等については概ね実施できていることが確認できました。</p> <p>他に具体的施策の進捗について、ご意見等はいかがでしょう。</p>
委員	<p>基本目標1-1-(1)について、▲がついているが、かなり具体的に進んでいるので検討中ではなく、実施予定としてはどうか。</p>
事務局	<p>この資料を作ったのは10月の始めの時点のものになります。その時は、具体的なことが決まっていなかったので▲としました。その後、この会議開催までに進展がありましたので、この後に公表するものは△または○になります。</p>
委員長	<p>よろしいでしょうか。ほかに無いようですので、次に移ります。</p> <p>それでは、議題(2)第2次日進市子ども読書活動推進計画(案)について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>(資料1)第2次日進市子ども読書活動推進計画(案)の説明</p>
委員長	<p>ありがとうございました。</p> <p>第1回の協議会において議論いただいた内容及びアンケート結果等からも判明したように、発達段階に応じた啓発事業の推進、年齢別の取組事業の必要性があらためて確認できます。アンケート結果からも、前回と同様に年齢が上がるにつれ不読率が高くなるとの現状が確認でき、第2次の計画において実施する事業にヤングアダルト世代、高校生に焦点を当てる事業が重要であり、その方法として、友人同士で本を薦め合うブックトークを実施するとの方策を提示されています。ただいまの説明について、ご意見、ご質問はございますか。</p> <p>それでは、私からですがブックトークはどのように進める予定でしょうか。</p>
事務局	<p>まずは、養成講座などを実施する予定です。しかしながら受講した方がすぐにブックトークを行えるとは思っていません。ボランティアの皆様へ働きかけを行い、互いに教えあうなどして、第2次の計画で触れているボランティア活動の促進に繋がっていきたいと思います。また、大学連携を活用し、大学生にもお手伝いをいただき、ボランティアさん以外にも働きかけを行い、5年間の中で徐々に進めたいと思います。また、ブックトークは主に高校生向けに考えていますが、ビブリオバトルなどもありますので、各年代でいろいろなものを組合せ、大きな枠組みの中でゆるやかに進めていきたいと考えています。</p>
委員	<p>ブックトーク等について、追加になります。説明では、市立図書館が主体となってボランティアに働きかけを行う予定とのことですが、日進市の小中学校には補助員が</p>

	<p>全校にいらっしゃるので、この方々にも積極的に働きかけを行っていただき、学校で実施していただければ、さらに効果があると思います。また、両者合同の情報交換と連携等の場を設けていただきたい。先ほどの清野先生のお話でも、学校の補助員などは孤独な状況と思われるので、ぜひともお願いしたいです。</p>
事務局	<p>学校の職員関係は、学校教育課が管轄しておりますので、学校教育課との協議・連携を進め、計画をしっかりとしたものにしていただきたいと思います。今後も校長先生、教頭先生のお話を伺い、市立図書館から学校へ働きかけを行い、連携を行っていきたいと考えますので、先生方のご協力もお願いいたします。</p>
委員長	<p>連携することが大事だと思います。まずは、ボランティアさんの育成をとのことでしたが、委員の中には熱心にボランティア活動に取り組んでいらっしゃる方がおられますので、ご意見等をいただきたいと思います。いかがでしょうか。</p>
委員	<p>読み聞かせのボランティアを行っています。主な対象の子ども達だけではなく、その後ろにいらっしゃる方に対しても、働きかけをおこなっています。おはなし会を行うときには、必ず関連する本の展示をしています。読み聞かせに関心を持っていただいたら、後ろの本をちょっとめくってみてほしいといった啓発を行っていますし、会自体を図書館で行うこと自体に意義があると思います。</p>
委員長	<p>他の委員の方、いかがでしょうか。</p>
委員	<p>4月から新しく活動をはじめ、図書館コンシェルジュというものを企画させていただいています。先日、中学生を対象とした「図書館のお仕事体験」というイベントの中で、図書館業務を説明したり、館内の案内を行いました。実際、ヤングアダルトコーナーで中学生に配架体験のお手伝いをしていただきました。気軽に図書館のことを聞いてもらえるボランティアを目指す予定です。</p>
委員長	<p>図書館コンシェルジュのお話をいただきましたが、今後は具体的にどのような活動を行っていきますか。</p>
事務局	<p>11月13日(土)から開催予定の図書館まつりにおいて、図書館の案内人として図書館利用者からの気軽な質問や疑問にお答えをするコーナーを設置する予定です。図書館利用の促進から読書活動の推進につなげていけたらと思います。</p>
委員長	<p>ありがとうございました。 地域における読書活動推進について、家庭教育推進委員の立場からのご意見はいかがでしょうか。</p>
委員	<p>小学校の間はいろいろな事業に参加していただけるが、中学生になると参加していただけなくなります。中学生は、部活や習い事で忙しくなり、参加率がとても落ち込むという読書も家庭教育も同じような問題を抱えています。そこで、地域には大学がいくつもありますので、その大学と連携をして、特に中学生を対象としたデザインや映像や食育といったイベントを計画していましたが、今年度はコロナ禍の影響で実施できませんでした。今のところ、図書館との連携の予定はありませんが、内容</p>

	を研究し、連携・実施できたら良いと考えています。
委員長	ありがとうございました。ほかに意見はいかがでしょうか。
委員	アンケートが素晴らしいと思います。実施は大変な仕事だと思います。計画（案）の36ページに中学生のビブリオバトルがあると思いますが、これはブックトークが良いと思います。理由としては、ビブリオバトルは説明レベルが高いので中学生には難しいと思い、ブックトークの方が入りやすいのではないかと考えます。また、小学校では、小中学生本人が行う方が身近に感じられるのではないかと考えています。キーワードとして、絵本だとか、図鑑だとか、百科事典だとか、文字を読むことだけではなくて、本を見るということも大事です。これらの図書の啓発を行い、読むということだけでなく見るということによって読書を推進すると良いと思います。まずは、興味を持たせることが大事だと思います。
委員長	ありがとうございました。各委員から読書活動推進について貴重なご意見をいただきました。事務局は第2次計画の具体的方策に反映させ、調整していただくということによろしいですか。
事務局	承知しました。
委員長	ほかに意見等がありますか。
委員	5月に行った第1回目の会議での意見が良く反映され、基本理念の「いつも そばに本を ～心の豊かさを育もう～」も非常に良い案だと思います。理念の考え方など思いについても伝える工夫をした方が良いと思います。そこで、27ページの表に、この基本理念も記入したほうが良いと思いますので、表記の工夫をお願いします。 あと、参考資料18ページについて、説明文の内容が分かりにくいので、修正をお願いします。
委員長	議題について、以上でよろしければ、その他について事務局から説明をお願いします。
事務局	今後の予定をお知らせいたします。 本日の協議会でのご意見等を踏まえ、計画（案）を修正後、12月1日（水）から1月6日（木）の期間、パブリックコメントを実施いたします。いただきましたご意見等を反映させた最終（案）を次回、第3回の協議会に上げさせていただきます。第3回協議会は、令和4年2月8日（火）の開催予定といたしますので、よろしくお願いいたします。 その後、3月の教育委員会に上程し、来年度4月から実施予定です。
委員長	事務局から説明がありましたが、次回第3回協議会につきましては、令和4年2月8日（火）の開催予定となりますのでよろしくお願いいたします。 それでは、本日の議題はこれで終了となります。委員の皆様には、貴重なご意見をいただきありがとうございました。

	進行につきまして、事務局にお返しいたします。
事務局	委員長には、円滑な議事進行をいただきありがとうございました。 委員の皆様につきましては、たくさんのご意見をいただきありがとうございました。 これをもちまして、第2回の図書館協議会を終了いたします。ありがとうございました。 (午後2時50分終了)